

別紙様式

組織評価の改善状況報告書

平成 29 年 3 月 29 日

評価会議議長 殿

人文社会科学部長

組織評価に関する実施要項第10条に基づき、組織評価（自己評価及び外部評価）結果に係る要改善事項について、次のとおり平成28年度の改善状況を報告します。

要改善事項
女性教員・外国人教員の増大
要改善事項に対する改善計画（実施時期を含む）
男女共同参画を推進する静岡大学の「ビジョンと戦略」を重視し、女性教員が働きやすい環境作りをさらに進めるほか、公募の際に評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を増やすことを検討する。外国人教員についても全学的に開始された「外国人教員採用加速システム」を利用して外国籍の教員の採用を検討する（来年度以降の人事計画作成までに）。
改善状況
国際日本学副専攻プログラムを担える英語ネイティブ教員の採用について検討し、平成29年度の公募の際には、条件として「外国の大学で学位を取得していること」と「英語による授業を行うことができること」を記載することとした。 また、女性教員を増やすべく、平成29年度の教員採用に係る公募要領に「評価が同等の場合は女性候補者を優先する」旨の記載を行う方向で検討する。
達成年度（予定を含む）
平成29年度